

印刷する場合は、次のPDFファイルを御利用下さい。

[印刷用PDFファイル](#)

建設経済情報「速報値」(10月 報告)

平成17年10月12日

企画部 技術管理課

<東北地方の現況と見通し>

**17年9月における公共工事請負金額は、前年
同月比8.3%増の1,345億円となった。**

(東日本建設保証㈱調べ)

東北地方における建設経済の景気動向は、建築物着工床面積、新築住宅着工戸数が減少となっているものの、公共工事請負金額、建設工事受注金額は増加している。

17年8月の建築物着工床面積は前年同月比5.1%の減、新設住宅着工戸数は前年同月比12.7%の減、建設労働需給不足率は▲0.5%と過剰傾向となっている。

17年9月の企業倒産は件数で前年同月比118.6%と増加となっている。負債額でも前年同月比192.5%の増加となっている。
なお、建設業の倒産件数は28件と全産業で最多となっている。

< 施工 >	公共工事請負金額	建設工事受注金額	建築物着工床面積
	新設住宅着工戸数	17年度事業費等 見込み額	
< 労働 >	建設労働需給の不足率		
< 倒産 >	企業倒産		

施工

1. 公共工事請負金額 (17年9月実績。東日本建設業保証)

東北の公共工事請負金額計は、前年同月比で8.3%増の1,345億円となっている。

内訳は、公団・事業団等(35.5%増)、国(19.9%増)、市町村(15.6%増)および県(0.7%増)が増加となっており、地方公社(59.8%減)が減少となっている。

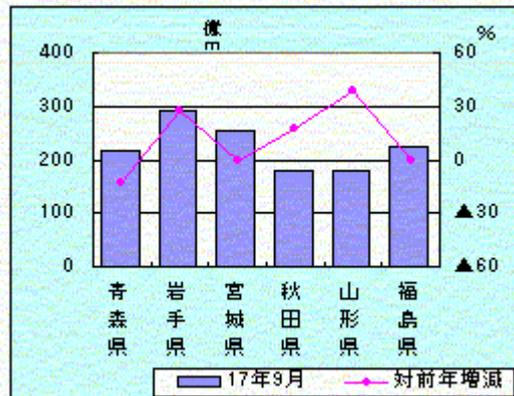
県別の前年同月比では、山形県(38.5%増)、岩手県(27.4%増)および秋田県(17.3%増)が増加となっているものの、青森県(13.4%減)、福島県(1.1%減)および宮城県(0.1%減)が減少となっている。

[→ top](#)

公共工事請負金額

単位:億円 %

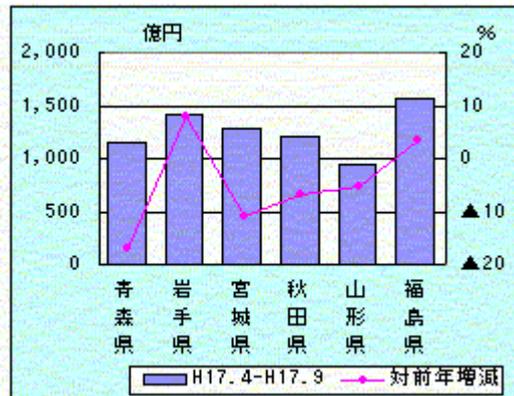
	17年9月	対前年増減
東北計	1,345	+8.3
青森県	217	▲13.4
岩手県	291	+27.4
宮城県	253	▲0.1
秋田県	180	+17.3
山形県	179	+38.5
福島県	225	▲1.1



公共工事請負金額年度内累計

単位:億円 %

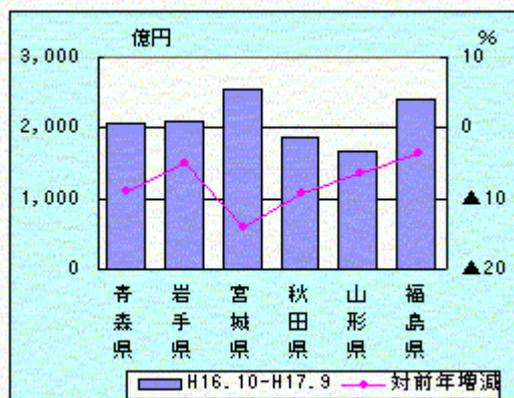
	H16.4-H16.9	H17.4-H17.9	対前年増減
東北計	7,962	7,575	▲4.9
青森県	1,387	1,149	▲17.1
岩手県	1,314	1,418	+7.9
宮城県	1,442	1,284	▲10.9
秋田県	1,295	1,206	▲6.9
山形県	1,006	951	▲5.4
福島県	1,518	1,567	+3.2

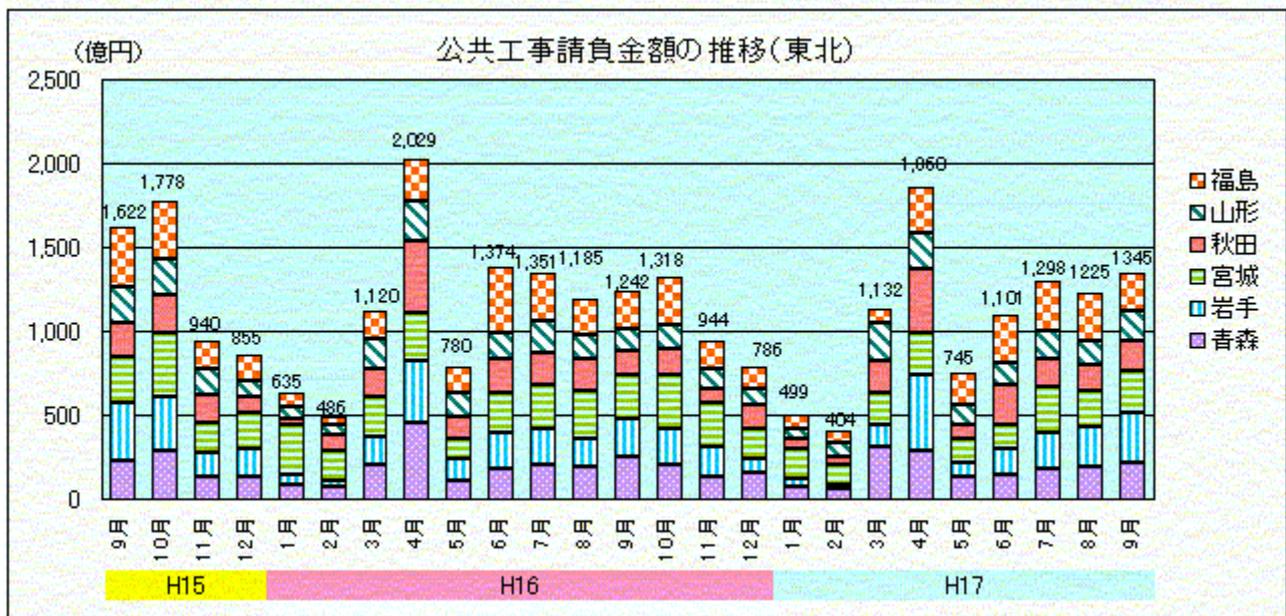


公共工事請負金額1年累計

単位:億円 %

	H15.10-H16.9	H16.10-H17.9	対前年増減
東北計	13,776	12,659	▲8.1
青森県	2,285	2,079	▲9.0
岩手県	2,210	2,102	▲4.9
宮城県	2,946	2,536	▲13.9
秋田県	2,062	1,871	▲9.2
山形県	1,787	1,671	▲6.5
福島県	2,487	2,400	▲3.5





2. 建設工事受注金額 (17年7月実績。国土交通省)

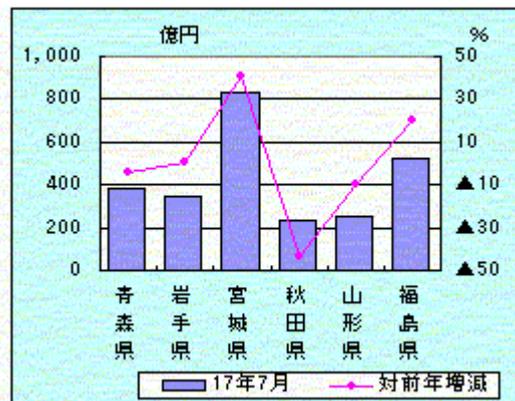
全国の受注高は4兆8,018億円で、前年同月比5.6%増となった。
 東北は前年同月比で秋田県(43.8%減)、山形県(10.2%)および青森県(4.0%減)が減少となっているものの、宮城県(40.3%増)、福島県(20.1%増)および岩手県(0.3%増)が増加となり、全体で3.9%増の2,571億円となった。

[→ top](#)

建設工事受注金額

単位:億円 %

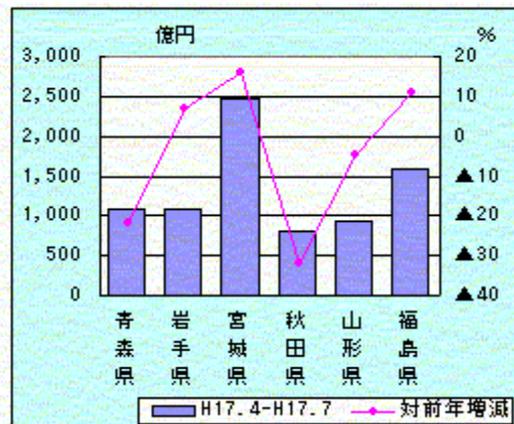
17年7月	受注高計	対前年増減
全国	48,018	+5.6
東北計	2,571	+3.9
青森県	384	▲4.0
岩手県	345	+0.3
宮城県	833	+40.3
秋田県	236	▲43.8
山形県	253	▲10.2
福島県	520	+20.1



建設工事受注金額年度内累計

単位:億円 %

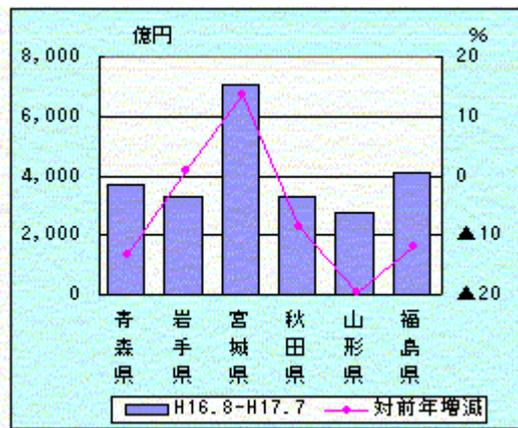
	H16.4-H16.7	H17.4-H17.7	対前年増減
全国	160,121	167,273	+4.5
東北計	8,170	8,008	▲2.0
青森県	1,385	1,084	▲21.7
岩手県	1,028	1,096	+6.6
宮城県	2,135	2,479	+16.1
秋田県	1,193	813	▲31.8
山形県	985	936	▲5.0
福島県	1,445	1,599	+10.7



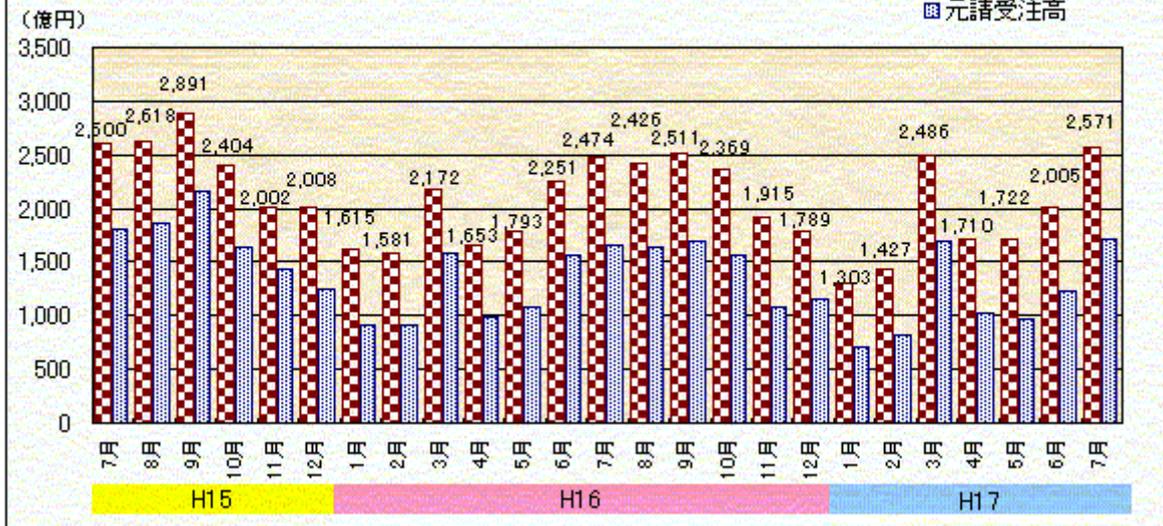
建設工事受注金額 1年累計

単位:億円 %

	H15.8-H16.7	H16.8-H17.7	対前年増減
全 国	530,327	551,894	+4.1
東北計	25,463	24,235	▲4.8
青森県	4,281	3,715	▲13.2
岩手県	3,297	3,327	+0.9
宮城県	6,229	7,073	+13.5
秋田県	3,592	3,288	▲8.5
山形県	3,403	2,735	▲19.6
福島県	4,662	4,098	▲12.1



建設工事受注金額の推移(東北)



3. 建築物着工床面積 (17年8月実績。国土交通省)

全国の建築物着工床面積は、前年同月比で非居住用(4.5%減)は減少したが、居住用(4.4%増)は増加したため、全体では0.8%増の16,471千㎡となった。

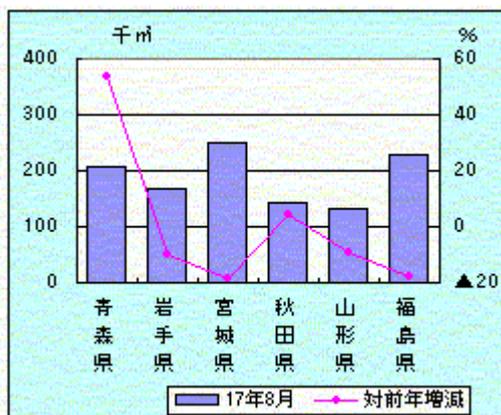
東北は前年同月比で、青森県(53.9%増)および秋田県(4.3%増)が増加となっているものの、宮城県(18.8%減)、福島県(17.6%減)、岩手県(9.9%減)および山形県(9.4%減)が減少となり、全体では5.1%減の1,127千㎡となった。

[→ top](#)

建築物着工床面積

単位:千㎡ %

	17年8月	対前年増減
全国	16,471	+0.8
東北計	1,127	▲5.1
青森県	206	+53.9
岩手県	168	▲9.9
宮城県	250	▲18.8
秋田県	143	+4.3
山形県	132	▲9.4
福島県	228	▲17.6

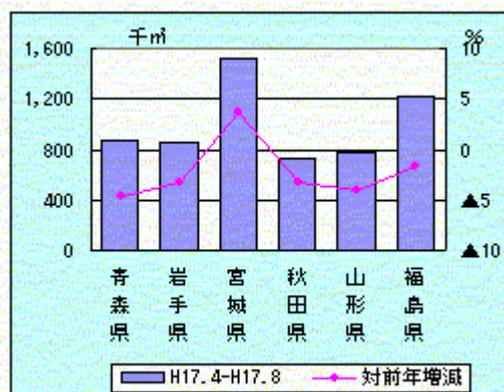


※対前年増減は㎡単位で取りまとめている。

建築物着工床面積年度内累計

単位:千㎡ %

	H16.4-H16.8	H17.4-H17.8	対前年増減
全国	79,946	82,010	+2.6
東北計	6,089	5,992	▲1.6
青森県	918	875	▲4.7
岩手県	892	862	▲3.4
宮城県	1,463	1,516	+3.6
秋田県	758	733	▲3.3
山形県	811	778	▲4.1
福島県	1,246	1,225	▲1.7

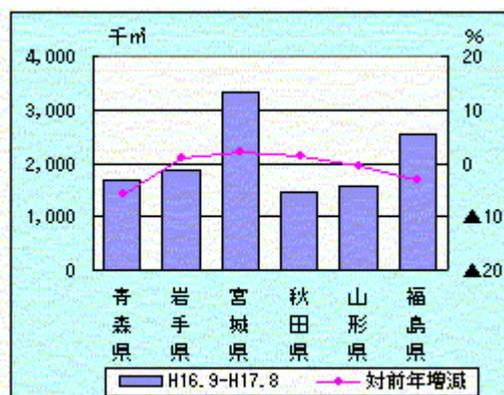


※対前年増減は㎡単位で取りまとめている。

建築物着工床面積1年累計

単位:千㎡ %

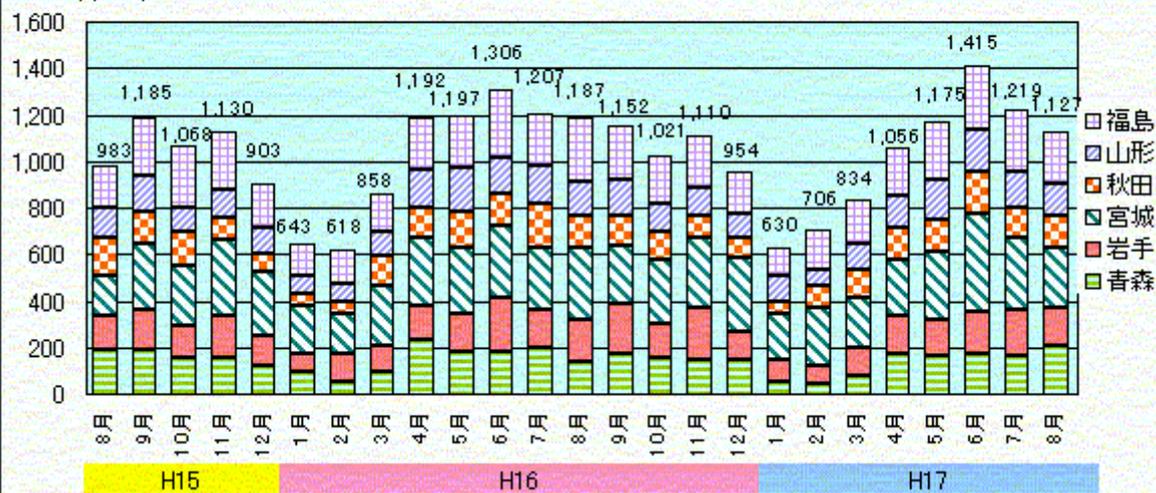
	H15.9-H16.8	H16.9-H17.8	対前年増減
全国	179,900	184,838	+2.7
東北計	12,494	12,399	▲0.8
青森県	1,767	1,665	▲5.8
岩手県	1,833	1,851	+1.0
宮城県	3,258	3,328	+2.1
秋田県	1,426	1,442	+1.1
山形県	1,575	1,564	▲0.7
福島県	2,634	2,549	▲3.2



※対前年増減は千㎡単位で取りまとめている。

建築物着工床面積の推移(東北)

(千㎡)



4. 新設住宅着工戸数 (17年8月実績。国土交通省)

全国の新設住宅着工戸数は、前年同月比で持家(10.9%減)は減少したが、分譲住宅(18.7%増)、貸家(15.3%増)および給与住宅(8.7%増)は増加したため、全体では7.0%増の109,199戸となった。

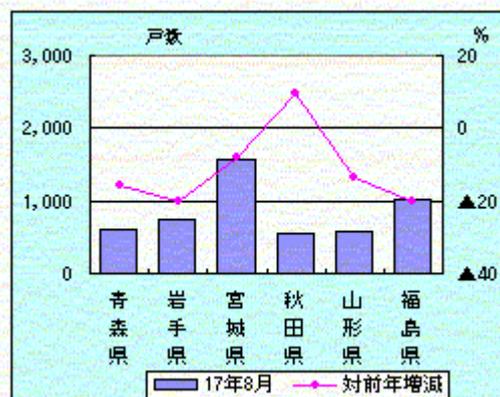
東北は前年同月比で秋田県(9.5%増)が増加しているものの、岩手県(20.2%減)、福島県(20.2%減)、青森県(15.7%減)山形県(13.4%減)および秋田県(8.1%減)が減少となり、全体で12.7%減の5,103戸となった。

[→ top](#)

新設住宅着工戸数

単位:戸数 %

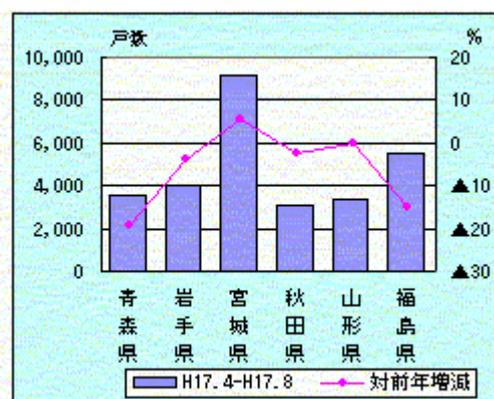
	17年8月	対前年増減
全国	109,199	+7.0
東北計	5,103	▲12.7
青森県	618	▲15.7
岩手県	754	▲20.2
宮城県	1,572	▲8.1
秋田県	563	+9.5
山形県	570	▲13.4
福島県	1,026	▲20.2



新設住宅着工戸数年度内累計

単位:戸数 %

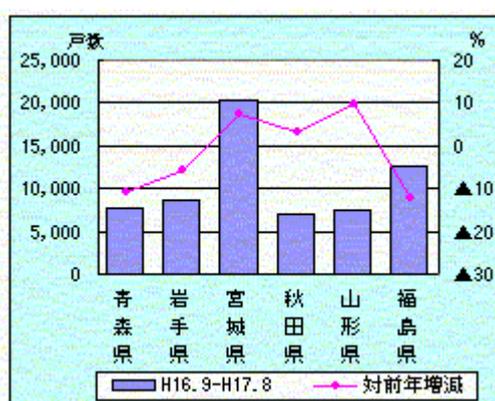
	H16.4-H16.8	H17.4-H17.8	対前年増減
全国	510,181	532,328	+4.3
東北計	30,280	28,716	▲5.2
青森県	4,453	3,590	▲19.4
岩手県	4,136	3,983	▲3.7
宮城県	8,644	9,140	+5.7
秋田県	3,142	3,066	▲2.4
山形県	3,381	3,381	+0.0
福島県	6,524	5,556	▲14.8



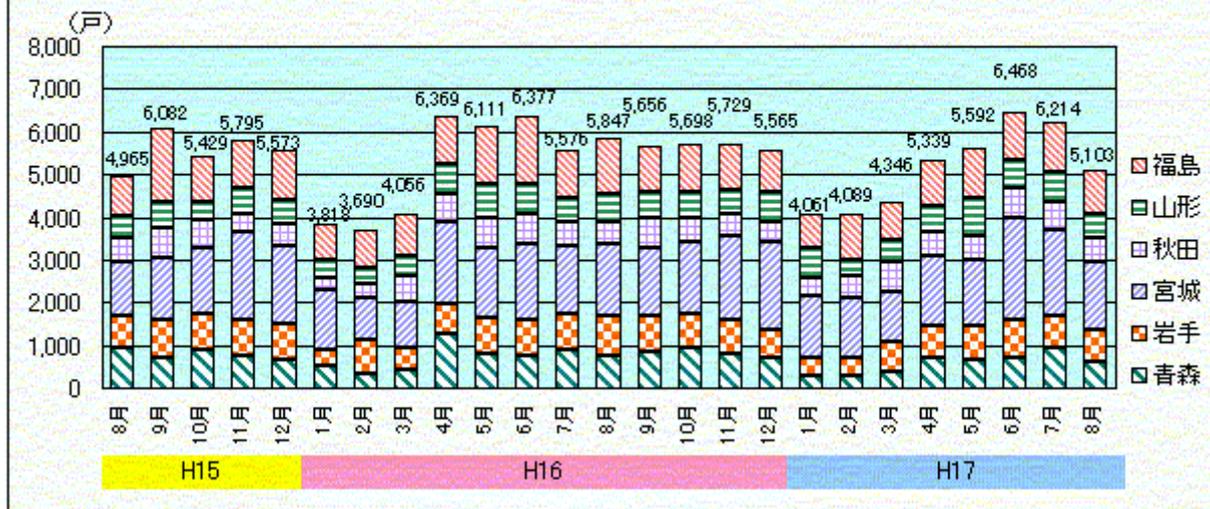
新設住宅着工戸数1年累計

単位:戸数 %

	H15.9-H16.8	H16.9-H17.8	対前年増減
全国	1,179,379	1,215,185	+3.0
東北計	64,723	63,860	▲1.3
青森県	8,746	7,800	▲10.8
岩手県	9,147	8,623	▲5.7
宮城県	19,012	20,442	+7.5
秋田県	6,696	6,924	+3.4
山形県	6,802	7,473	+9.9
福島県	14,320	12,598	▲12.0



新設住宅着工戸数の推移(東北)



5. 17年度事業費等見込み額 (17年6月末見込額。公共事業施行対策東北地方連絡協議会)

17年度における東北全体の事業費は2兆238億円、前年度精算額比は6.8%減となっている。本工事費は1兆7,717億円、前年度精算額比は4.3%減となっている。

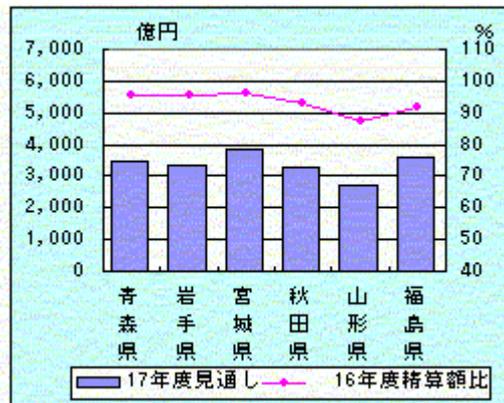
なお、上半期まで(4月~9月)の本工事費発注計画額は、1兆4,121億円となり、発注率は約79.7%となっている。

[→ top](#)

17年度事業費等見込み額

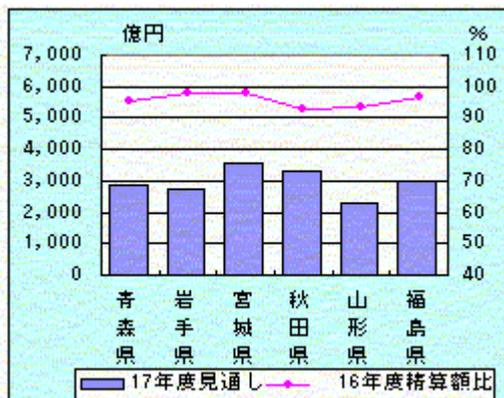
1) 事業費

	17年度見通し	16年度精算額	16年度精算額比
東北計	20,238	21,706	93.2
青森県	3,491	3,663	95.3
岩手県	3,314	3,478	95.3
宮城県	3,854	4,013	96.0
秋田県	3,271	3,519	93.0
山形県	2,699	3,094	87.2
福島県	3,609	3,939	91.6



2) 本工事費

	17年度見通し	16年度精算額	16年度精算額比
東北計	17,717	18,507	95.7
青森県	2,861	2,995	95.5
岩手県	2,763	2,830	97.6
宮城県	3,532	3,597	98.2
秋田県	3,305	3,568	92.6
山形県	2,262	2,418	93.5
福島県	2,994	3,099	96.6



労働

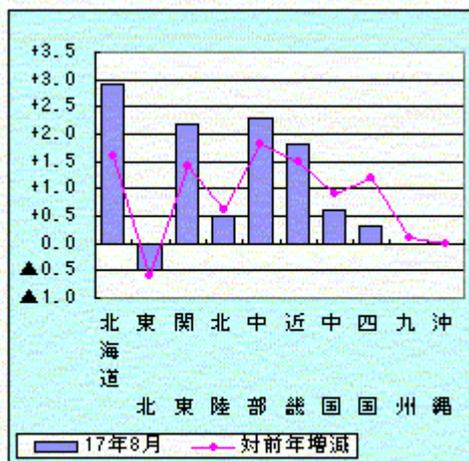
1. 建設労働需給の不足率 (17年8月調査。国土交通省)

全国8職種計の不足率(原数値)は、1.3と不足傾向となっている。
 東北管内における不足率(原数値)は、▲0.5と過剰傾向となっている。

[→ top](#)

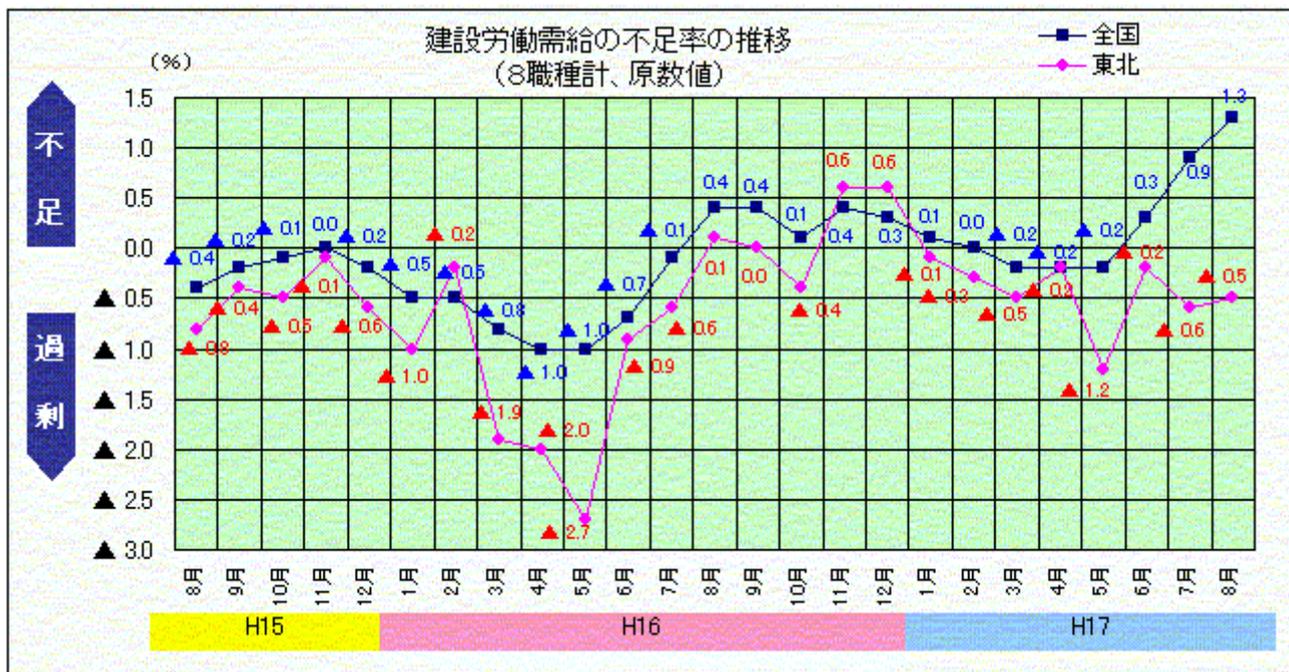
建設労働需給の不足率(8職種計。%)

	17年8月	対前年増減
全国	+1.3	+0.9
北海道	+2.9	+1.6
東北	▲0.5	▲0.6
関東	+2.2	+1.4
北陸	+0.5	+0.6
中部	+2.3	+1.8
近畿	+1.8	+1.5
中国	+0.6	+0.9
四国	+0.3	+1.2
九州	0.0	+0.1
沖縄	0.0	0.0



<備考>

- 1)年月欄のプラスは不足、マイナス(△印)は過剰。原数値
- 2)対前年増減欄のプラス(+)は不足の方向へ、マイナス(-)は過剰の方向に変化。
- 3)8職種とは型枠工(土木、建築)、左官、とび工、鉄筋工(土木、建築)、電工、配管工。



倒産

1. 企業倒産 (17年9月実績。負債総額1,000万以上。東京商工リサーチ)

東北の企業倒産状況は件数において前年同月比118.6%の70件と増加している。県別では、山形県(320.0%)、宮城県(120.0%)が増加、福島県(94.4%)および岩手県(75.0%)が減少となっている。

負債額では秋田県(55.4%)が減少、岩手県(321.3%)、宮城県(248.8%)、青森県(199.0%)山形県(151.0%)および福島県(137.9%)が増加となり全体でも192.5%増加している。

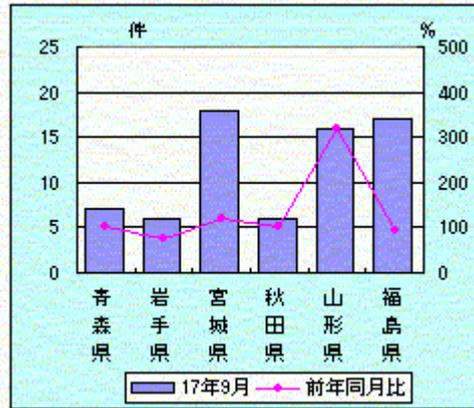
なお、建設業の倒産件数は前年同月比103.7%となっており、全産業で最多の28件となっている。

[→ top](#)

企業倒産状況

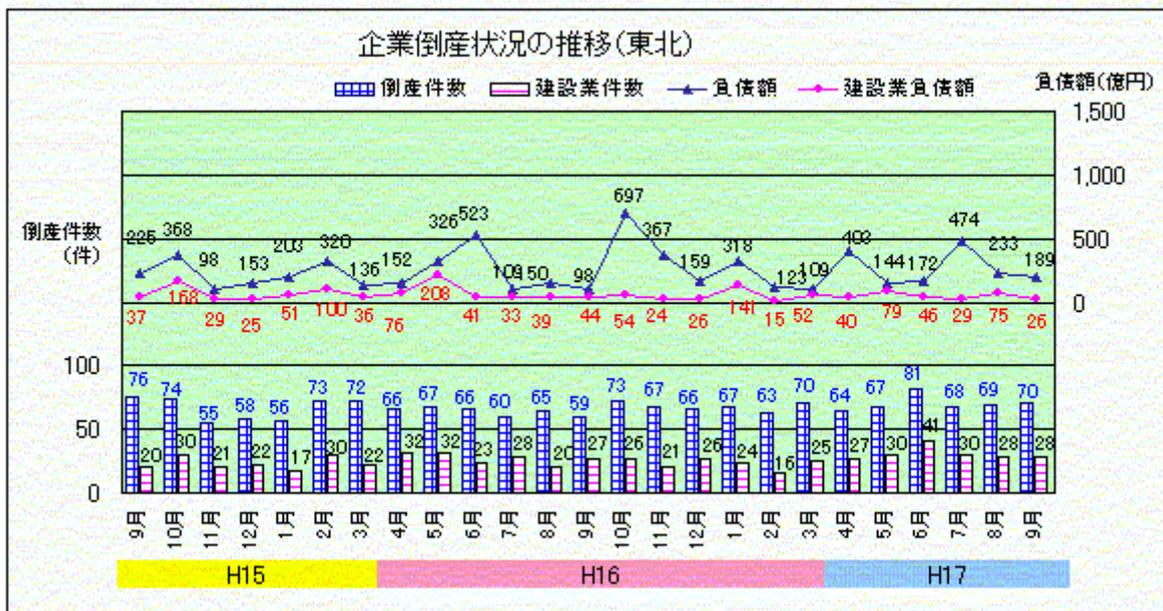
1) 件数

	17年9月	前年同月比
東北計	70	118.6
青森県	7	100.0
岩手県	6	75.0
宮城県	18	120.0
秋田県	6	100.0
山形県	16	320.0
福島県	17	94.4
東北計のうち建設業	28	103.7



2) 負債額

	17年9月	前年同月比
東北計	189	192.5
青森県	46	199.0
岩手県	28	321.3
宮城県	65	248.8
秋田県	5	55.4
山形県	16	151.0
福島県	29	137.9
東北計のうち建設業	26	58.1



企業倒産件数年度内累計

	H16.4-H16.9	H17.4-H17.9	対前年増減
東北計	383	419	+9.4
東北計のうち建設業	162	184	+13.6

企業倒産件数1年累計

	H15.10-H16.9	H16.10-H17.9	対前年増減
東北計	771	825	+7.0
東北計のうち建設業	304	322	+5.9

企業倒産負債額年度内累計

	単位:億円 %		
	H16.4-H16.9	H17.4-H17.9	対前年増減
東北計	1,958	1,615	+18.9
東北計のうち 建設業	441	295	▲33.1

企業倒産負債額1年累計

	単位:億円 %		
	H15.10-H16.9	H16.10-H17.9	対前年増減
東北計	2,696	3,388	+28.5
東北計のうち 建設業	850	651	▲29.4

景気

1. 企業短期経済観測（2005年9月調査。東北地区6県。日本銀行仙台支店）

1) 業況判断

- 製造業については、▲8と前回予測（▲1）は下回ったものの、前回調査（▲9）を1ポイント上回り、05年6月調査に引続き2期連続で業況感が改善。
- これを業種別にみると、電気機器（▲8→+3）のほか、精密機械（▲22→+11）、輸送用機械（+9→+25）などが改善に寄与。また、企業規模別には、中堅・中小企業が▲8→▲9と1ポイント悪化している一方、大企業が▲11%→▲+4と大幅に改善。
- 非製造業については、▲25と前回調査および前回予測（ともに▲22）をともに3ポイント下回った。
- これを業種別にみると、建設・不動産（▲41→▲36）が業況感を改善させているものの、卸・小売（▲10→▲19）、サービス（▲7→▲16）がそれぞれ悪化。

2) 売上高・経常利益

(1) 製造業

- 05年度上期は、食料品の下振れなどから、売上高は前年同月比▲3.9%と前回調査比▲0.7%下方修正となった一方、経常利益は前年同月比では▲18.5%ながら電気機器の上振れなどから前回調査比+14.5%上方修正。
- 下期については、売上高は前年同期比+4.6%、経常利益は同+22.3%の増収増益計画ながら、前回調査比ではそれぞれ下方修正（売上高▲0.8%、経常利益9.6%）。

(2) 非製造業

- 05年度上期は、情報通信や建設・不動産で下振れしたが、卸小売で上振れなどから、売上高は前年同期比+0.4%、前回調査比▲0.9%の小幅下方修正。一方、経常利益は前年同期比▲2.9%、前回調査比▲6.6%の下方修正。
- 下期については、売上高は前年同期比▲0.6%、前回調査比横ばい（前回調査比▲0.0%）ながら、経常利益は前年同期比+5.1%、前回調査比+1.4%の上方修正。

3) 設備投資額（除くソフトウェア）

○ 製造業は、前回調査比▲13.6%と下方修正となったものの、引き続き①能力増強、②高付加価値・次世代製品への投資を背景に、前年度比+7.8%と3年連続前年度を上回る計画。

○ 非製造業は、前年度比▲3.3%となったものの、前回調査比では小売や飲食店の積極的な出店攻勢を背景に+2.8%と上方修正。

[→ top](#)